

令和7年7月10日
(地独) 青森県産業技術センター林業研究所

「令和7年度東北林業試験研究機関連絡協議会 資源・環境専門部会」報告

令和7年7月8日(火)～9日(水)の2日間、令和7年度東北林業試験研究機関連絡協議会 資源・環境専門部会が十和田市で開催されました。

この部会は、試験研究の効率的な推進を図ることを目的に各県持ち回りで毎年開催されているもので、国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所東北支所、国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所林木育種センター東北育種場、東北6県の林業試験研究機関を構成メンバーとして、相互の情報交換や地域共通課題への取り組みを連携・協働して進めています。

今回の部会では、初日に主な試験研究課題や今後取り組むべき研究テーマについて各研究機関から報告をいただいた後、海岸林造成技術の研究課題等について室内で協議し意見交換を行いました。

2日目は、林業研究所十和田ほ場において、植栽北限地とされている約40年生の早生樹(コウヨウザン)の生育状況を視察した後、民間企業と連携して植栽した早生樹(コウヨウザン、ユリノキ、オノエヤナギの3種類)の植栽試験地を視察し、各樹種の生育状況や周囲のスギ植栽木との比較を通して意見交換を行いました。



1日目 室内協議



2日目 早生樹(コウヨウザン)の視察(林業研究所十和田ほ場)



2日目 早生樹(3種類)の植栽試験地の視察(十和田市相坂地区)